

令和5年 第7回福祉医療常任委員会所管事務調査報告書

令和5年9月14日

別海町議会議長 西原 浩 様

福祉医療常任委員長 外山 浩 司

福祉医療常任委員会の所管事務の調査を実施したので、別海町議会会議規則第77条の規定により、次のとおり報告いたします。

記

《第7回》

1 日時

令和5年9月14日（木） 午前9時56分から午前11時27分まで

2 開催場所

委員会室2・3

3 出席委員

外山委員長、宮越副委員長、中村委員、小椋委員、高橋委員

4 欠席委員

なし

5 委員外

西原議長

6 調査事項

- (1) 高齢者と障がい者の見守り活動について
- (2) 医師等医療従事者の確保について

7 説明員の職と氏名

福祉部長 干場みゆき、福祉部次長 小川信明、福祉部次長 谷村将志
福祉課長 石戸谷 友絵、介護支援課長 高橋勇樹 ほか
病院事務長 三戸俊人、病院事務課長 木茂木直人、病院事務課主幹 奈良司
病院事務課主幹 大森圭介

8 調査結果

【福祉部所管事務調査】

(1) 高齢者と障がい者の見守り活動について報告を受ける。

- ・ 質疑等については、別添要点記録のとおり。
- ・ 見守り活動の連携をしているのが、セブンイレブンだけであった。セイコーマートやクロネコヤマトにも働きかけができないか。
- ・ 地域包括センターなどが、一生懸命活動しているのが見える。
- ・ 現場は、仕事を超えて努力をしているはわかる。事務畑は、どうなのか。
- ・ 単身者で体の不自由な人への支援は、よくされているが、心の悩みを抱えた人は見逃されがちになっている。
- ・ 民生委員等との福祉部との連携が必要である。
- ・ 地域ケアマネージャー会議が開かれ、障がい者等への対策が話されているが、回数が少ない様である。このケアマネージャー会議が、見守り活動等への核になると思われる。充実が望まれる。
- ・ 継続調査とする。

【病院所管事務調査】

(2) 医師等医療従事者の確保について報告を受ける。

- ・ 質疑等については、別添要点記録のとおり。
- ・ 給料が高額になると別海町に赴任してくれる医師が増えるのかな。
- ・ 理事者側の思いや判断によるだろう。「誰でもいい」というわけではない。
- ・ 最近、医師と理事者との交流や話し合いが行われていないのでは。
- ・ 医療スタッフ確保には、医師の考えや意見も取り入れては。
- ・ 福祉医療委員として、医師の声を聞きたい。少人数で面会・話し合いができないか。
- ・ 医師が別海町に赴任するに当たり家族の同意(特に奥様)が大切である。理解を得るための PR 動画の作成をしては。その作業を地域おこし協力隊(フリーミッション)の人にアイデアを含め担当してもらえないか。
- ・ 別海町にきている出張医師に、別海町に赴任してもらうように声かけをできないか。また、その家族に別海にきてもらい、直接感じてもらうために町で旅費等を負担できないか。
- ・ 継続調査とする

以上